

第16回 山ノ内町議会報告会

議会報告会の目的として、広く町民の皆様にご意見をうかがう場として、平成19年度以来13回にわたって町内5会場で開催してきました。令和4年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度、3年度と同様に、議会だより第132号（令和5年1月25日発行）と議会ホームページでの議会報告会を開催する運びとなりました。



第13回山ノ内町議会報告会風景（南部会場）

目次

- ・付託議案等の審査…………… 1
- ・令和4年度主な新型コロナ対策の状況…………… 3
- ・総務産業常任委員会…………… 5
- ・社会文教常任委員会…………… 15
- ・広報常任委員会…………… 23

◆インターネットで「山ノ内町議会」と検索

◆右の「QRコード」からもご覧になれます ⇒



【アンケートにご協力ください！】

是非、皆様の率直なご意見をお聞かせください。別紙のアンケート用紙がございますので、FAX（33-4355）にてお送りいただくか、文化センター、ほなみ・よませ・すがかわふれあいセンターの郵便受けに投函または、最寄りの議員や役場4階議会事務局へ直接お渡しください。

※メールでも回答できます。 gikai@town.yamanouchi.lg.jp

山ノ内町議会事務局

電話 33-1101 FAX 33-4355

E-mail : gikai@town.yamanouchi.lg.jp

山ノ内町議会構成一覽表

◎=委員長 ○=副委員長 ●=委員

議席	氏名	議会運営	常任委員会				会派	備考
			総務産業	社会文教	広報	予算決算		
1	塚田 一男			○	●	●	無所属	
2	湯本 るり子		●			●	共産党	
3	白鳥 金次	●		◎		●	新和会	
4	山本 岩雄		○		●	○	新和会	
5	湯本 晴彦	●	◎			●	創誠会	
6	布施谷 裕泉	◎		●		●	緑水会	
7	高田 佳久	○	●		●	●	清新会	
8	渡辺 正男	●	●		◎	●	共産党	
9	山本 光俊			●	○	●	創誠会	
10	西 宗亮		●		●	●	緑水会	監査委員
11	小林 克彦	●		●		●	新和会	
12	徳竹 栄子			●		◎	無所属	副議長
13	高山 祐一		●			●	無所属	議長
		6	7	6	6	13		

令和4年2月9日選任

※塚田一男議員と湯本るり子議員が補欠選挙により、選出されました。

【付託議案等の審査】

【条 例】

(令和4年3・6・9・12月議会)

会期	件名	採決結果	委員会
3月	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	可決	総産
	個人情報保護条例の一部改正	可決	総産
	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	総産
	特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	総産
	有線放送電話施設管理条例を廃止	可決	総産
	有線放送電話事業特別会計条例を廃止	可決	総産
	資金積立基金設置条例の一部改正	可決	総産
	田舎暮らし体験住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	総産
	防災会議条例の一部改正	可決	総産
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	可決	総産
	国民健康保険税条例の一部改正	可決	社文
	公民館設置条例の一部改正	可決	社文
	ふれあいセンター条例の一部改正	可決	社文
6月	議会議員及び山ノ内町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	総産
9月	税条例の一部改正	可決	総産
	職員の育児休業等に関する条例の全部改正	可決	総産
12月	職員の定年等に関する条例の一部改正	可決	総産
	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の懲戒に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の旅費に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正	可決	総産
	人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	可決	総産
	職員の再任用に関する条例を廃止	可決	総産
	職員の高齢者部分休業に関する条例の制定	可決	総産
	個人情報の保護に関する法律等施行条例の制定	可決	総産
	第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	総産
	記号式投票に関する条例の一部改正	可決	総産
生活改善センター設置条例を廃止	可決	総産	

※委員会の欄中、「総産」は総務産業常任委員会、「社文」は社会文教常任委員会、「議運」は議会運営委員会となります。

【請願・陳情】

会期	件名	採決結果	委員会
3月	「シルバー人材センターに対する支援を求める意見書」採択を求める陳情書	不採択	社文
	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める陳情	採択	総産
6月	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	不採択	総産
9月	女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	趣旨採択	社文
	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	採択	総産
	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」・「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める陳情書	採択	社文
	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	採択	社文
12月	免税軽油制度の継続を求める陳情書	採択	総産
	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書	採択	社文
	免税軽油制度の継続を求める陳情書	採択	総産
	要介護1、2の人の生活援助等の介護保険給付を市町村の総合事業に移行すること等についての意見書提出に関する要望書	採択	社文
	空き家対策の推進に関する陳情書	継続審査	総産
	「冤罪被害者を一刻も早く救済するために再審制度の速やかな改正を求める意見書」提出に関する陳情書	採択	社文

【発 委】 ※「発委」は、議会において、議事の対象となるべき議案を委員会が提出すること。

会期	件名	採決結果	委員会
3月	ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める意見書の提出	可決	総産
	議会の議員の期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	議運
	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に強く抗議する決議	可決	議運
9月	最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出	可決	総産
	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意見書の提出	可決	社文
	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書の提出	可決	社文
12月	免税軽油制度の継続を求める意見書の提出	可決	総産
	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書の提出	可決	社文
	第9期介護保険制度改正に関する意見書の提出	可決	社文
	「再審法（刑事訴訟法の再審規定）」の改正を求める意見書の提出	可決	社文
	議会の議員の期末手当に関する条例の一部改正	可決	議運
	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例	可決	議運
	特別職の職員の給与に関する条例及び特別職の職員の旅費又は費用弁償に関する条例の一部改正	可決	議運

【令和4年度 主な新型コロナ対策の状況】

交付対象事業の名称	事業の概要	総事業費 (万円)
原油高騰対策 支援事業	コロナ禍における原油価格高騰に対応するため、75歳以上のみの住民税非課税世帯等を除く町内全世帯を対象に20,000円分の灯油及びガソリン、軽油等を購入できる燃料券を発行。(75歳以上のみの住民税非課税世帯、重度心身障がい者のいる世帯等約750世帯を除く町内約4,250世帯)	8,800
新型コロナ対応事業者 支援給付金	国における「事業復活支援金」受給者を対象に、町内に事務所・事業所を設ける法人には15万円、個人事業者には10万円を給付。7月から農業関係者まで拡大。実績 (R4.9.7現在) 338件、441万円	5,900
生活困窮者支援 特別給付金	令和3年度の「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」の支給を受け、4年度においても引続き住民税非課税となった世帯に対し、世帯員一人当たり25,000円の給付。(支給対象者 約2,000人)	5,150
おもてなし得得 クーポン券事業	町内宿泊施設に宿泊した観光客を対象に町内の飲食店、小売店、索道事業所などで利用できるクーポン券を販売。クーポン券は1冊2,000円分とし、500円で販売。販売業務は観光連盟に委託。発行部数は2万冊。事務取扱事業者を商工会とし、町内の取扱参画事業所での利用ができます。	4,250
観光団体組織維持 支援事業	観光団体が本来会費等を徴収し事業展開すべきプロモーション等の実施が困難なことから、町観光連盟に加盟する観光関連団体が行なうコロナ対策・プロモーション経費の補助を実施。	4,000
子育て世帯物価高騰 対応支援金	コロナ禍における原油価格・物価高騰対策として、18歳以下の児童を養育する世帯を対象に児童一人当たり30,000円の給付。(18歳(高校生)以下の児童 約1,200人)	3,846
福祉灯油券助成事業	コロナ禍における原油価格高騰に対応するため、75歳以上のみの住民税非課税世帯等に対し、10~2月の5か月間、月5,000円の灯油助成券を支給。(75歳以上のみの住民税非課税世帯、重度心身障がい者のいる世帯等約750世帯)	1,950

交付対象事業の名称	事業の概要	総事業費 (万円)
PCR検査事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を目的に検査キット配布によるPCR検査を実施。(検査機関に対する検査料、検査キット代、郵送代)	649
学校保健特別対策事業補助金	町内小・中学校に感染予防対策用の消耗品(PC端末電源コード、消毒液、容器等)の購入や網戸修繕、感染症対策のための消毒・清掃作業を業務委託。	360
農業経営緊急対策事業拡充支援	コロナ禍における原油価格高騰により、燃料を使用して生産を行っている農業者に対し、従来の補助金を拡充して経営支援を行う。(菌茸類・ハウス果樹栽培農家に対し、1リットル当たり15円の補助。)	350
学校給食協議会補助金	コロナ禍における物価高騰により、給食の食材も高騰しているため、高騰分について補助金を増額し、交付。(一食当たり17円×4,436食分)	240
学校施設消毒作業等支援事業	町内小・中学校施設の新型コロナウイルス感染症対策のための消毒・清掃作業を業務委託し、教員の新型コロナウイルス感染症対策業務負担の軽減及び感染予防対策に努めます。(東小学校・中学校)	141
WEB会議システム導入事業	感染症拡大防止のため、オンラインによる会議を可能とするための環境を整備。(役場WEB会議システム機器一式)	126
修学旅行支援事業	町内の小・中学校が実施する修学旅行における児童・生徒の感染予防対策のためのバス増便費用を補助金として交付。(東小、西小、中学校)	98

総務産業常任委員会

1. 令和3年度決算の審査意見

○共通（第1部会・第2部会）

- ・地域おこし協力隊員が活動しやすく、定住しやすい環境整備にさらにつとめること。

【第1部会】総務課、農林課、観光商工課、建設水道課所管の費目

(1) 一般会計

○総務費

- ・地域公共交通システムは、住民ニーズを的確に把握し、検証・検討につとめること。
- ・目的を明確にしたDX推進に取り組むこと。

○農林水産業費

- ・雪害対策としての農道除雪は適切な対応につとめること。

○商工費

- ・ウィズ・アフターコロナに向けて、地域経済の回復と発展につなげること。

○土木費

- ・新たな空家等対策計画の周知につとめるとともに、有効な運用に万全を期すこと。
- ・社会体育館は解体に万全を期すとともに、跡地の有効な利活用に向けて取り組むこと。

(2) 特別会計等

○有線放送電話事業特別会計

意見なし

○公共下水道事業会計

意見なし

○農業集落排水事業会計

意見なし

○水道事業会計

- ・東部浄水場の建設には万全を期すこと。



おもてなし得得チケット



農道除雪の様子（宇木地区）

2. 過去（令和2年度決算・3年度予算）の審査意見と現況報告（抜粋）

○共通（第1部会・第2部会）

意見：地域おこし協力隊員が、活動しやすい環境づくりにつとめること。

対応：現在7人の協力隊員が複数の課に所属していますが、毎月横断的なミーティングを開催しています。隊員および配属先の担当係長を交えたミーティングと隊員だけのミーティングを隔月で行い、隊員同士の活動連携や交流などに繋がっています。

【第1部会】総務課、農林課、観光商工課、建設水道課が所管の費目

○総務課

意見：地域公共交通を維持するため利用促進をはかるとともに、住民ニーズを踏まえた地域公共交通網形成計画を策定すること。

対応：楽ちんバスに関しては、意識調査や広報に力を入れました。また住民が利用しやすいようにダイヤ改正やルート変更をしました。現在は中野市と地域公共交通対策協議会を設立して、相互乗り入れも含めて協議していきます。

○農林課

意見：有害鳥獣被害の減少に向け、対策室を設置し効果的に取り組むこと。

対応：対策室は現段階では難しい状況ですが、現在2名体制にして対応を行っています。6～11月のパトロールの実施、檻の設置などの対策の他、集団電気柵の原材料支給・維持管理補助や個人電気柵への購入補助を行い、一定の効果を上げています。

○観光商工課

意見：新型コロナウイルス感染症対応支援事業は、関係者への周知につとめ、地域経済の活性化につなげること。

対応：飲食店や観光団体への支援の他、宿泊促進クーポン券事業や索道事業者への負担軽減、県・町制度資金にかかる保証料・利子補給事業など令和3年度で総額2億5000万円以上をかけて支援してきました。令和4年度も1億2600万円以上をかけて支援していきます。

○建設水道課

意見：老朽化した危険な廃屋解消に向け、根本的な対策を講じること。

対応：令和3年12月に「山ノ内町空家等対策の推進に関する条例」を制定し、緊急安全措置ができるように対策を講じました。また令和4年度から老朽危険空家所有者の自発的な除却を促す補助制度を設けました。

意見：湯田中温泉公園整備は、隣接する東小学校を含め、急傾斜地対策を講じること。

対応：長野県において令和3年度補正予算により、東小学校裏の急傾斜地崩壊対策事業にかかる測量・設計に着手しました。

3. 管内・管外視察の取り組み

管内視察（令和4年6月10日）

視 察 先	視 察 内 容
社会体育館解体工事	解体工事の概要確認 総事業費1億9639万円。解体工事は体育館本体のみで駐車場は含まれません。（合同視察）
街W i F i 環境整備	街W i F i 環境は令和3年度までに湯田中駅から野猿公苑のルートに10か所を設置し、4年度はさらに4か所の増設予定。説明看板のQRコードを読み取ることにより、インバウンド観光客向けの英語版の説明を表示できます。町内30か所に設置する計画です。
新型コロナ感染防止対策備品 （オゾン除染機）	除染の全行程を自動で行うオゾン除染機を総額457万で導入。本体重量は40Kg程で、車輪により移動も可能。保育園規模の広さなら2時間ほどで除菌可能な処理能力を持つ。
高規格救急自動車導入	周囲に緊急車両の存在を知らせるI T Sコネクタ装置や、感染対策として運転席と患者室との間仕切りの設置など安全性や視認性の高い規格仕様となっています
令和元年台風19号災害復旧工事 （伊沢川）	寒沢地区の洗掘された護岸の災害復旧工事の概要を視察。総工事費用1億4000万円ほど、用地買い上げにより法面工事を行っています。
町道よませ保育園線 道路改良工事	3.7mだった幅員を6.5mへの拡幅工事、ガードレール設置状況などにより安全性を高めた状況を視察しました。
すがかわふれあいセンター 整備工事	合同視察のため、詳細はP17に記載。
農業水路等長寿命化・防災減災 事業（土橋堰）	平成27年から令和2年度の継続として、3年度に326.5mが完成した農業水路（土橋堰）を視察しました。維持管理を容易にするため、コンクリート製のふたが取り付けられています。
役場庁舎W E B 会議室	コロナ禍によりリモートでの複数人数による会議や研修のための会議室を376万円の事業費で設置。さらに広い防音対策されたW E B 会議室の設置も検討されています。



高規格緊急自動車の導入



役場庁舎W E B 会議室の設備

管外視察：栃木県（令和4年10月31日～11月1日）

視 察 先	視 察 内 容
日光市	平成18年に今市市、旧日光市、藤原町、足尾町、栗山村の5市町村が合併して、日光市となり、市の総面積は1450km ² で、全国でも3番目に大きい広さの市です。今回こちらを視察地としたのは、規模の差こそありますが、9割近くを山林が占め、観光と農業が2大産業、そして当町と同じような割合で人口減少しているなどの共通点が多いことから、視察先として選びました。
秘書広報課 シティ プロモーション係	これまでの市のプロモーションは観光誘客を目的とした宣伝や移住定住を目的としたパンフレット展開など、個々でバラバラになっていました。それを一つの長期的なブランドづくりとして、統一的なコンセプトを作り、ロゴを作ったり、動画を作るなど、全体の統一感やイメージアップがはかられていました。
都市計画課 交通政策係	路線バスの廃止により、公共交通空白地域をカバーするためにデマンド型交通を導入（予約時だけ走るワゴン車タイプの乗り合いバス）。始発地点の出発1時間前までに予約すれば乗れるようにしたり、停留所を増やしたり、また料金を割引いた利用促進月間を設けるなど、利用者増に取り組んでいました。
観光課	観光の課題は、日帰りと宿泊に大きな差があること、観光消費額が少ないこと、繁閑差が大きいこと、そしていろは坂に代表される渋滞などの交通量の偏りが大きいことがあげられていました。課題解決に向けて7つの取り組みとそれに向けたアクションプランを作るなど、具体的にプランニングがされていました。



日光のこれからを照らすシンボルとして
「光」という字をモチーフにしたロゴ
マーク



入念な資料をもとに各課からの説明

【観光の状況】

1. 観光入り込み客数および観光消費額の推移

(百人、百万円)

	入り込み客数合計	外国人宿泊者数	観光消費総額	志賀高原		北志賀高原		湯田中渋温泉郷	
				入り込み客数	観光消費額	入り込み客数	観光消費額	入り込み客数	観光消費額
平成2年	98,500	-	53,225	76,151	40,554	-	-	22,349	12,671
7年	87,062	-	46,386	48,249	25,584	19,910	9,769	18,903	11,033
12年	65,543	17	34,381	36,233	19,374	14,464	6,473	14,846	8,534
17年	51,764	43	28,781	27,534	15,894	10,591	4,646	13,639	8,241
22年	44,594	272	24,578	23,506	13,382	9,032	3,896	12,056	7,300
令和元年	43,188	1,026	23,491	22,415	12,618	9,463	4,057	11,310	6,816
令和2年	30,020	451	16,840	17,756	10,266	5,064	2,238	7,200	4,336
令和3年	24,933	21	13,901	14,368	8,096	3,542	1,541	7,023	4,264

※平成2年志賀高原客数および消費額は、北志賀高原客数および消費額を含む。

2. 善光寺御開帳とゴールデンウィーク

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1年延期されて令和4年4月3日から開催期間1か月延長で6月29日までの88日間の開催となりました。

ゴールデンウィーク中の入り込み客数比較 (人)

	令和元年	令和3年	令和4年
志賀高原	30,000	14,400	30,500
湯田中渋温泉郷	22,000	10,900	17,000
北志賀高原	10,000	4,400	7,000

※令和2年は調査なし

3. コロナ禍で開催した主なイベント

(1) 第2回ONSEN・ガストロミーウォーキングinスノーモンキータウン・湯田中渋温泉郷

開催期日 令和4年8月21日(日)
 コース スタート・ゴール:やまびこ広場屋内ゲート
 ボール場～世界平和観音～渋温泉～杓野～上林～湯ノ原 約7.3km
 参加者数 20都道府県 145名
 (男性65名、女性80名)



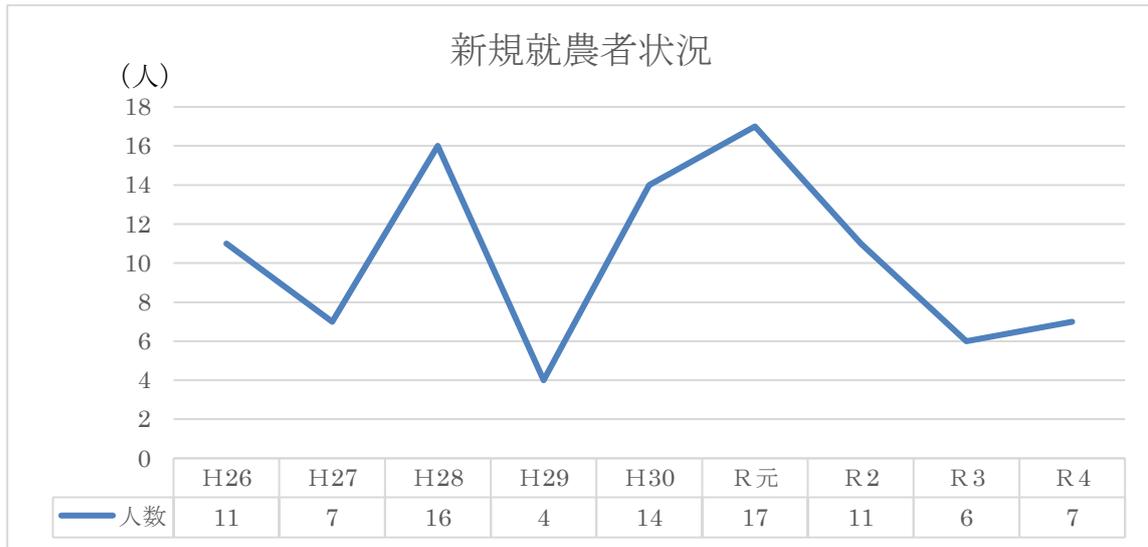
(2) 志賀高原ヒルクライム2022

開催期日 令和4年9月11日(日)
 会場 志賀高原
 コース 志賀高原サンバレー～渋峠 13.1km
 参加者数 29都道府県 605名
 (男性563名、女性42名)



【農業の状況】

1. 新規就農者の状況（令和4年11月30日現在）



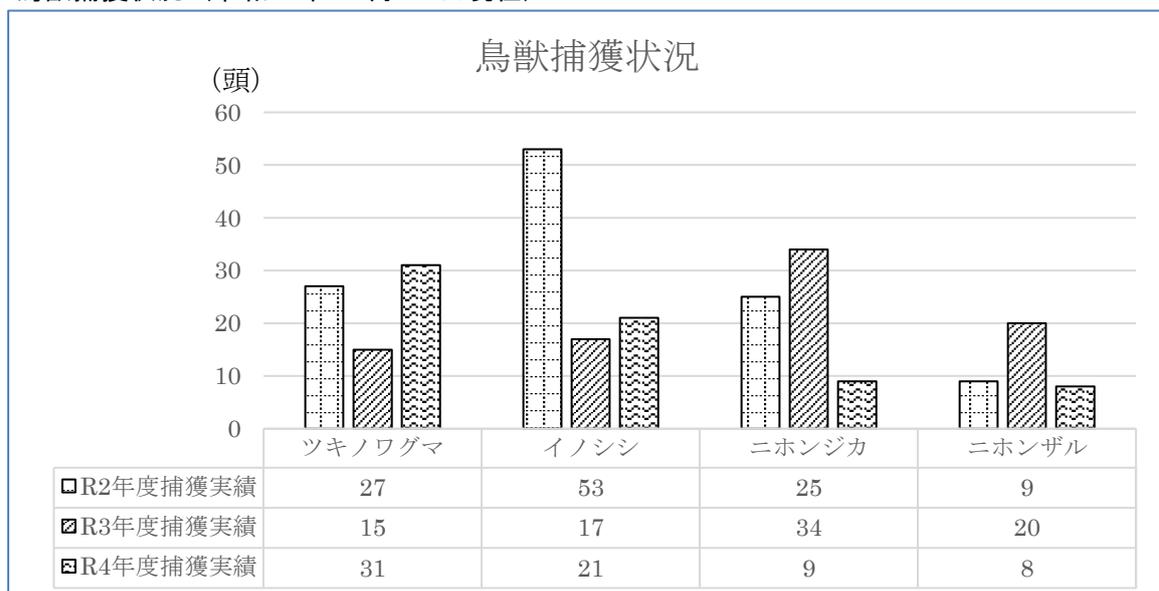
2. 産地パワーアップ事業実績（ぶどう棚の補助）

年度	件数	面積 (a)	補助金 (万円)
H28	10	116.5	615
H29	30	399.8	2,506
H30	32	478.0	3,417
R元	29	385.5	2,671
R2	34	496.0	3,582
R3	36	457.0	3,225



新設されたぶどう棚（上条地区）

3. 鳥獣捕獲状況（令和4年11月30日現在）



【建設水道関係】

1. 社会体育館解体工事

社会体育館は昭和44年5月に竣工しましたが、旧耐震基準(昭和56年以前)で建設されたため、構造強度確認により不適合となり、平成16年度より使用を停止していました。

令和3年度に解体設計・調査を行い、令和4年度に解体工事が着手となりました。解体費用には国の空き家対策総合支援事業補助金(補助率2/5)を充当しています。また、解体後の土地利用は、湯田中温泉公園が設置の予定となっています。

○総事業費 1億9639万円 ○工期 令和4年6月10日～5年1月31日

○工種および請負業者

<解体設計・施工監理> 長野県住宅供給公社

<解体工事> 守谷・平穏土建・丸美特定建設工事共同企業体



2. 新東部浄水場

竣工を令和4年12月としていましたが、新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻など世界情勢が不安定な状況下となり、世界的な半導体不足が発生。インバーターや計器関係の納入延期が発生したため、工期を延長し5年12月の竣工、運転開始を目指しています。

○総事業費 25億3440万円

○工期 令和2年7月～4年12月⇒5年3月

○工種および請負業者

<浄水棟建築建設工事> 平穏・湯本・平穏特定建設共同企業体

<土木・配管・機械設備工事> 守谷・中野・下田特定建設共同企業体

<受変電・計装設備建設工事> TOSYS・小坂電機経常建設共同企業体



3. 空家対策

平成31年3月に空家等対策計画(計画期間5年)を策定し、空家の管理・有効活用について広報してきましたが、道路や人家などに危険が及んでいる空家が増加したため、令和3年12月に空家等対策の推進に関する条例が制定され、緊急安全措置が適用できるようになりました。

また、管理不全な老朽危険空家の所有者が、自発的な除却を促すため補助制度(上限50万円)が創設されました。



【ふるさと納税額・件数と活用事業】

1. 寄附件数および金額

※上段：寄附件数、下段：寄附金額（円）

分野	令和2年度	令和3年度	令和4年度 ※
①ふるさとに錦を飾る応援貨（町におまかせ）	3,607	2,751	2,357
	145,038,000	123,757,000	121,243,000
②ユネスコエコパーク応援貨（環境・自然保護）	1,915	2,143	1,770
	99,026,000	133,521,000	122,203,000
③ふるさとの親孝行応援貨（福祉・健康）	373	374	266
	10,169,000	12,707,000	11,475,000
④夢・ワンパクこども応援貨（子育て・教育）	1,783	1,729	1,392
	54,035,000	66,522,000	62,011,000
合計	7,678	6,997	5,785
	308,268,000	336,507,000	316,932,000

※令和4年4月1日～12月31日分

2. 活用事業（令和3年度）

（単位：円）

①ふるさとに錦を飾る応援貨（町におまかせ）		25,718,000
寝たきり老人介護慰労金	寝たきり老人などの介護者に対し5万円	8,700,000
楽ちんバス運行	地域コミュニティバス（楽ちんバス）2台運行	5,800,000
出産育児祝い金	第1・2子10万円、第3子以降30万円	4,300,000
結婚活動応援事業	結婚活動応援事業を社会福祉協議会へ委託	3,210,000
図書購入	町立蟻川図書館の図書購入	1,946,000
その他 2事業		1,762,000
②ユネスコエコパーク応援貨（環境・自然保護）		40,679,000
いのちを守る森づくり事業	ABMORI植樹活動	7,800,000
ブランド農業推進	生産振興対策、観光・農業の連携、消費宣伝など	6,328,000
観光宣伝特別対策事業	SBCラジオ「よってかっしゃい！やまのうち」制作放送	5,500,000
ユネスコエコパーク推進	ユネスコエコパーク活用事業	4,276,000
農業機械等導入支援事業	6団体、個人15名への機械導入補助	3,891,000
その他 12事業		12,884,000
③ふるさとの親孝行応援貨（福祉・健康）		2,916,000
福祉乗物補助券給付事業	障がい者、高齢者のタクシー・バス等運賃助成	2,916,000
④夢・ワンパクこども応援貨（子育て・教育）		22,817,000
奨学金貸付基金積立金	奨学金貸付基金の積立て	11,000,000
卒業祝い金	小学6年生へ2万円、中学3年生へ3万円を贈呈	3,700,000
高校生通学定期券購入費補助	電車・バスの通学定期券購入費の20%を補助	2,220,000
小学校一般備品		1,728,000
小学校遊具修繕		990,000
その他 7事業		3,179,000
合計		92,130,000

【移住交流推進の取り組み状況】

(※令和4年12月現在)

1. 移住実績 ※町の各種制度を利用した移住者

令和3年度：18世帯 39人

令和4年4月～12月：5世帯 14人

2. 空き家バンクの登録・対応状況

延べ物件登録数 (H19～) 104件 うち64件が売買等成立済(利用者数138組うち町外者111組)
空き家をHPに掲載し、所有者や内覧希望者、宅地建物取引業協会と連絡調整を実施

3. 田舎暮らし体験事業

- ・北信州山ノ内町田舎暮らし体験ツアー

新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、今後の実施について検討します。

- ・オーダーメイドツアー

7組21人に対応、希望に合わせて子育て関連の施設案内、生活インフラ紹介、物件案内、人の紹介、個別の移住に向けた悩み相談などの実施。実際に移住に結びつくなど効果も高い。

- ・田舎暮らし体験住宅(須賀川んち)利用状況：8組22人、延べ90日

4. 情報発信事業

移住定住促進PRパンフレットおよび動画の作成。

5. 移住定住に係る補助金状況

各種補助金申請に対する事務対応および周知(広報・HP掲載)

補助金名称(令和3年度実績)	申請件数	合計補助額
若者定住促進家賃補助金	15件(新規4件)	3,299,700円
移住促進家賃補助金	14件(新規6件)	2,674,000円
若者定住促進マイホーム取得等補助金	12件	12,950,000円
空き家活用改修等事業補助金	2件	868,000円
空き家家財道具等処分補助金	9件	832,000円

6. 今後計画されている新規事業(実施計画 令和5～7年度より)

- ・U・I・Jターン奨学金返済支援補助

若者のU・I・Jターン促進および町内への就業の促進を目的に、大学等に進学し、奨学金の貸与を受け、卒業後町に定住し、初年度申請日において30歳未満の就労等をしている方に、返還金の一部を補助します。

5年度	800,000円	6年度	950,000円	7年度	1,100,000円
-----	----------	-----	----------	-----	------------

- ・U・I・Jターン就業創業移住支援

移住して就業・創業を行う方が当町を選択しやすい環境づくりのため、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、大阪府から移住かつ就業した方(テレワーク含む)、または県の創業支援金の交付決定を受け移住した方に対し支援を行います。

5年度	1,600,000円	6年度	1,600,000円	7年度	1,600,000円
-----	------------	-----	------------	-----	------------

・定住環境整備促進事業

結婚を機に新たな住居建築を希望する町民や町内への移住を希望する町外者が、居住するための造成地やアパートなどが見つからないことを理由に、町外への転出や他市町村への移住を決定している例が複数見られるため、「住むところがない」を解消するための事業を新設します。

分譲地 1 区画もしくは集団住宅 1 戸当たりの造成に対し 100 万円を交付するものとし、1 つの分譲地または集団住宅造成への補助の上限を 500 万円とし、施工の前年度において事業者の選定を行います。

5 年度	500,000 円	6 年度	10,000,000 円	7 年度	10,000,000 円
------	-----------	------	--------------	------	--------------

・シティプロモーション

生産年齢人口（15～64 歳）の町外転出を抑制するとともに、移住者の獲得を目的とした町のブランド力・認知度向上をはかります。

子育て支援、移住定住推進、企業誘致など様々な事業を横断的かつ有機的に連携して、マスコミ・SNS等を活用したプロモーションを行います。

5 年度	1,000,000 円	6 年度	1,000,000 円	7 年度	1,000,000 円
------	-------------	------	-------------	------	-------------

【地域おこし協力隊の委嘱状況】（※令和 4 年 12 月現在）

配属先	人数	活動内容
観光商工課 観光商工係	1	観光振興に関する活動 湯田中駅ガイドセンターにて観光案内及び町の魅力発信
農林課 農業振興係	3	農作業、農産物の情報発信、農作業研修
健康福祉課 福祉係 (社会福祉協議会)	1	地域福祉センター結婚相談所勤務
総務課 企画係	1	山ノ内町広報担当、「広報やまのうち」や町公式ホームページの充実
教育委員会 スポーツ係	1	スポーツ活動を通じて、誰もが参加しやすくスポーツに親しむことができる環境づくりに関する活動

・8月23日、議会と地域おこし協力隊との意見交換会を開催しました。



社会文教常任委員会

1. 令和3年度決算審査意見

【第2部会】危機管理課、健康福祉課、消防課、教育委員会所管の費目

(1) 一般会計

○民生費

- ・結婚活動応援事業は、様々なアイデアを活用し、成果が上がるようにつとめること。

○衛生費

- ・ヘリカルCTによる肺がん検診をはじめ、各種がん検診は受診年齢の拡大をはかること。

○教育費

- ・小学校の統合については、調査結果を踏まえて、ロードマップを明確にすること。
- ・総合型地域スポーツクラブの設立に向けては、町民の理解を得て、慎重にすすめること。
- ・幼年期からの教育・子育て施策はさらに連携してすすめること。

(2) 特別会計等

○国民保健特別会計

- ・保険者努力支援制度については、評価が上がるようさらに努力すること。

○後期高齢者医療保険特別会計

- ・意見なし

○介護保険特別会計

- ・意見なし

2. 過去（令和2年決算・3年度予算）の審査意見と現況報告（抜粋）

○健康福祉課

<民生費>

意見：結婚活動応援事業は、地域おこし協力隊のアイデアを活用し成果が上がるようつとめること。

対応：結婚活動応援事業は、従来から町社会福祉協議会に委託し、相談員を配置して結婚相談所の開設、共同体験型イベントや各種セミナーを開設、ながのマッチングシステムの導入等により出会いの場を提供しています。

令和3年度から配置した、地域おこし協力隊員のアイデアで、オンラインの活用や小規模でのイベント、移住婚への取り組みなど、従来と変わった目線で取り組みを始めています。

なお、配置先は町社会福祉協議会事務局内として、相互に連携ができる活動しやすい体制にしています。

<衛生費>

意見：新型コロナウイルスワクチン接種事業は万全を期すこと。

対応：現在、60歳以上および18歳以上の基礎疾患ならびに医療従事者等の該当者へ4回目の接種をすすめています、初回接種および3回目追加接種ならびに小児への接種についても並行

して実施しています。

オミクロン株対応ワクチンが国の薬事上の承認がなされた場合には、速やかにすすめられるよう対応しています。国の動向を注視しながら、停滞なくワクチン接種をすすめていきたいと考えています。

○国民健康保険特別会計

意見：基金活用し、被保険者の負担軽減につとめること。

対応：国保税率は改正せずに、不足する部分を基金で対応することおよび国保運営協議会で了解を得ている保健事業等にかかる部分を基金で対応することで、被保険者の負担軽減につとめています。

○消防課

意見：消防団の再編に向けては、地域の意見を十分聞きながらすすめること。

対応：消防団の再編は、令和2年度に消防団改革のひとつとして検討を始め、再編案を消防団として作成し、区長会や消防防災委員会（現消水防委員会）での説明。東部や南部地区の各区長と懇談し、多くの意見を頂戴しました。また、各分団でも地元での懇談会において意見交換を行い、持ち寄った意見を基に団幹部会で検討を重ね、東部分団、南部分団については、現状の部を区ごとに統合ですすめることを決定しました。西部分団の再編は継続検討とし、北部分団は現状維持としています。

令和3年度を調整期間として、計画どおり令和4年4月1日より運用を開始しました。なお、人員・消防ポンプ自動車および軽積載車（小型動力ポンプ）の配置に変更はなく、町内の消防力は再編後も維持しています。

○教育委員会

<教育費>

意見：総合型地域スポーツクラブの立ち上げについては、課題を明確にしてすすめること。

対応：令和4年4月22日に設立準備委員会を立ち上げ、これまでに4回の会議を開催しました。委員会では、町のスポーツの現状や課題、クラブの理念やビジョンについて検討しているなか、マスタープランの作成等もすすめていく予定。

また、アンケートを実施し、子どもや保護者がスポーツや運動あそびに関してどのように思っているかなどを把握し、スポーツクラブ設立の今後の参考にしていくこととし、イベント企画や広報、スポーツ教室等を通じて、総合型地域スポーツクラブとはどんなものかを住民に知っていただくことも重要と考えています。

委員のほか、その他の意見も参考にしながら、山ノ内町らしい総合型地域スポーツクラブの設立に向けて準備をすすめていきます。

意見：子育て期から義務教育終了までの教育理念の作成を早急にすすめること。

対応：子育て支援センター、保育園、小学校、中学校の切れ目のない連携は重要。

第6次総合計画の基本目標・各施策をふまえ、令和5年度からの「第2次山ノ内町教育振興基本計画」策定の中でも協議をすすめます。

3. 管内・管外視察の取り組み

管内視察（令和4年6月10日）

視 察 先	視 察 内 容
社会体育館解体工事	合同視察のため、詳細はP7に記載。
南小学校	G I G Aスクール構想に伴う器具等整備状況（参考資料P19） 小学校における3年生から6年生の授業では、教科も各々違うなか、鉛筆やノートと並ぶマストアイテムとして、タブレットと向き合う姿を視察。 授業は担任および専任講師の2人体制のうえ、子どもたち全員が理解できるまで丁寧な対応がされています。
清掃事業所	清掃事業所では塵芥車の清掃に使用する水をまかなうために井戸工事を実施、事業費は調査費も含めて892万円です。
不燃物処理センター	不燃物処理センターは昭和56年7月に竣工。センターでの処理品目はビンおよび金属でしたが、令和2年度からは金属のみ処理しています。 不要になった建物内の機器類を解体して建屋を地主に返還します。事業費は4103万円です。 北信保健衛生施設組合の構成は、中野市、山ノ内町、信濃町、飯綱町、小布施町の1市4町です。
すがかわふれあいセンター整備工事	普通教室・特別教室および管理棟の一部を解体し、大広間を増設するなど延べ面積1116㎡、事業費は4億1146万円です。今後、地域交流の核施設として利用されます。北部公民館と児童クラブを集約した再整備状況を視察。（合同視察）
北部児童クラブ	すがかわふれあいセンター内への整備状況。 子ども・子育て支援交付金（放課後子ども環境整備事業・放課後児童クラブ支援事業）を活用。
佐野遺跡	町文化センター内収集整理室の出土品整理作業状況。 （参考資料P20）



清掃事業所井戸工事 地下水確認状況



北部児童クラブ 2F 研修室遊びの教室

管外視察：新潟県（令和4年11月17日～18日）

視 察 先	視 察 内 容
<p>小千谷市 めぐりあいサポートセンター （教育委員会生涯学習課）</p> <p>一般財団法人 小千谷市産業開発センター</p>	<p>○婚活応援ときめきめぐりあい推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年から会員募集とめぐりあい（お見合い）方式による婚活支援を実施 ・平成29年から、ふるさと納税積立金を事業費に活用 ・地域人材の活用 ⇒ お世話志隊（4名）、企業・団体サポーター（23団体） ・現在の成婚累積は57組 ・年間の婚活活動実績は、約9回（「ときめき婚活」「ときめき女子会」など）
<p>三条市 経済部農林課</p> <p>教育委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育総務課 ・小中一貫教育推進課 ・子どもの育ちサポートセンター ・教育センター 	<p>○完全米飯による学校給食の取り組み → 肥満児童が減少（※なお、月にパン1回、麺1回の提供はしている。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米は市内の生産者と契約して、全量を確保して使用している（※有機米と特栽米） ・小麦粉は市内産及び県内産を使用して地産地消を推進 <p>○小中一貫教育の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に基づき、義務教育9年間を充実させている。 <p>○子ども・若者総合サポートシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援に関する窓口を、教育委員会へ一本化して、健常者から障がい者まで、生まれてから成人になるまでを幅広くサポートする取り組み。
<p>長岡市 子ども未来部、 子ども・子育て課</p>	<p>○子育ての駅「ちびっこ広場（まちなか絵本館）」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児から学童まで利用できる駅前にある施設 ・開設時間は9時から18時まで ・絵本の貸し出し可、また、遊びのみも可 <p>○子育ての駅「てくてく」「ぐんぐん」「ちびっこ広場」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①遊びの広場 ②交流サロン ③運動広場 の3本立て ・屋外の広場は花見、水遊び、花摘み、運動会、虫取り、雪遊びが可能（※市内・外からの利用も可） ・開館時間は9時から18時まで ・相談室や赤ちゃんコーナー、絵本コーナーも設置



各課からの説明（三条市）



子育ての駅（長岡市）

【GIGAスクール構想の機器等整備状況】

事業名	期 間	金 額	内 容
中学校ネットワーク 環境整備	令和4年9～ 12月	7,790,069円	ネットワーク配線機器交換 PC端末充電保管庫設置10台
小学校PC端末配備	令和2年12月	43,231,320円	iPadタブレット端末421台 (東:196台、西:137台、南:88台)
中学校PC端末配備	令和3年1月	24,742,080円	Windowsタブレット端末248台 (※端末費用は設定・保守・学習ソフト等を含む)
小学校PC端末充電 保管庫設置	令和3年1月	3,960,000円	15台(44台収納用) 【東:6台、西:6台、南:3台】 4台(22台収納用) 【東:2台、西:2台】
小学校ネットワーク 機器整備	令和3年3月	2,024,880円	ネットワーク機器交換 (※1Gbps対応)
フィルタリング設定	令和4年3月	1,918,400円	i-FILTER @Cloud GIGAスクール版 小学校406台、中学校234台
PC端末持帰り用 電源コード購入	令和4年6月	1,724,000円	小学校iPadタブレット用391本 中学校Windowsタブレット用215本



タブレット端末を使用しての授業(南小学校)



PC端末充電保管庫の設置状況

【佐野遺跡整理作業について】

1. 令和3年度から実施した内容（県埋蔵文化財センターと連絡し、指導を受けて実施）

①遺物の収集 （各所から整理室へ）	ほなみふれあいセンター、町文化センター、社会体育館、教育委員会倉庫、飯山市
②遺物の確認	報告書の図版と遺物の照合（不明なものあり）
③遺物の仮整理 （種類別、出土地点ごと、土器は有文・無文土器別、口縁部・胴部・底部別に分類）	パソコン入力による遺物台帳作成 寸法や重さ、総量の測定 接合 袋詰め、箱詰め（いずれも仮）
④遺物のカビ取り	エチルアルコールを用いて、全て実施
⑤書類の整理	発掘次ごと、ファイルに整理（起案文書・各種届文書・その他）
⑥各種記録資料の作成	抄録、発掘経過、出土品一覧表、ベースマップ
⑦整理に必要な物品購入	ノギス、ビニル袋、接着剤、紙テープ、マジック類

2. 令和4年度以降も引き続き実施する内容

①遺物の整理 仮整理→本整理	⑤個人所有の遺物調査
②ジッパー付きの袋詰め（注記記入）、天箱への整理	⑥写真資料等のデータ化
③管理台帳の作成 出土品、箱、図面、写真	⑦町内の他遺跡の調査・遺物整理
④遺物への注記	⑧整理に必要な物品購入 天箱、注記に必要な材料（インク等）

3. 課題

- ①「保存活用計画」の作成 委員会のメンバー構成、計画案作成
- ②今回の整理に伴う報告書の作成
- ③各種調査等（希望する内容）
 - ・未発掘地の発掘調査 ・炭素14法による年代測定 ・土器の胎土分析
 - ・骨の鑑定 ・種子圧痕からの種子鑑定 ・黒曜石の産地分析 ・石の産地調査
- ④整理した遺物の保管場所



出土品（土偶）



出土品整理状況（町文化センター内整理室）

【子育て世代包括支援センターの状況】

子育て世代包括支援センターは、令和2年4月から開始しました。妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う拠点として、健康づくり支援係に母子保健コーディネーターとなる助産師を1名、事業の補助をする母子保健担当保健師1名を配置して、子育て世代包括支援センターを運営しています。

母子保健事業を体系化するとともに、関係機関との連携により、妊娠を希望する者からすべての妊産婦および乳幼児等が継続的・包括的な支援により、安心して妊娠・出産・育児ができる環境づくりをはかることを目的としています。

○主な事業内容（令和3年度実績）

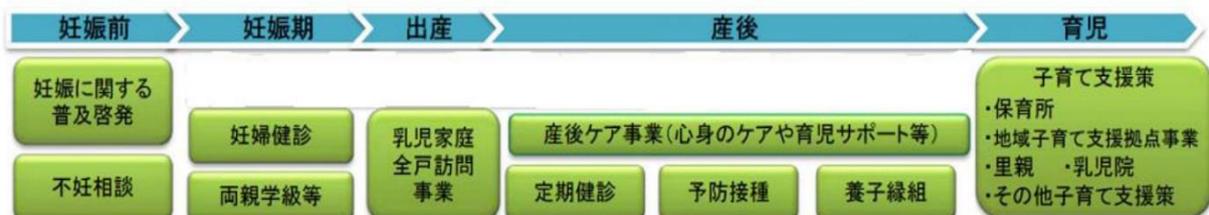
事業	利用数
妊婦との面談	42人
プレパパママセミナー	16人
新生児・乳児訪問	61人
子育て相談室	27人
乳幼児発達相談	79人
離乳食・子育て教室	56組

○課題

- ・子育て等に関する相談は、複雑化しており相談内容にあった支援をしていくための研修などが必要です。
- ・相談も1度で解決できるわけではないので、長期的に支援が必要となります。



【妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援の実施】



【町立小学校統合準備の状況】

1. 町立小学校適正規模および適正配置に係る基本方針

- ・令和4年3月に総合教育会議で決定、今後の具体的な取り組みとして次の3点を確認。
 - (1) 3小学校（東小、南小、西小）の統合位置は山ノ内中学校敷地とし、統合小学校整備計画の策定および開校年度の決定をします。
 - (2) 小中連携教育を更に推進することとし、山ノ内町の魅力・特色を生かした教育のあり方を検討します。
 - (3) 統合準備委員会を設置し、課題の検討・整理を行うとともに円滑な統合に向けた準備をすすめます。

2. 山ノ内町立小学校統合準備委員会

- ・保護者代表、地域代表、学校教職員等により組織し、令和4年12月23日に第1回会議を開催。
- ・整備計画案の検討、専門部会構成・事業等について協議。

3. 山ノ内町統合小学校整備計画

町立小学校適正規模および適正配置に係る基本方針に基づき、目指す学校・子どもの姿等についての基本的考え方、統合小学校建設整備の基本的方針、課題等を整理し策定。

4. 山ノ内町統合小学校整備計画策定支援業務委託

(1) 目的

統合小学校整備計画の策定について、計画策定段階から継続的に設計事業者と共同して取り組み、課題等の整理、企画力・技術力や経験等を活かした助言・提案等の支援を求めるため、公募型プロポーザル方式により最も適した者を選考します。

(2) プロポーザルの結果

- ①参加表明書および提案書提出者数 4者
- ②最優秀提案者 → 株式会社 宮本忠長建築設計事務所

5. 令和4年度以降のスケジュール

- 山ノ内町立小学校統合準備委員会の開催
- 山ノ内町統合小学校整備計画を策定
- 統合小学校整備実施設計、新築工事
- 各種合同学習・交流事業、記念行事・式典準備
- 議会承認
- 3小学校記念式典
- 3小学校閉校
- 統合小学校開校

広報常任委員会

1. 所管（受け持ち）事項

- (1) 議会だより編集発行。原則年4回の議会定例会の翌月（1・4・7・10月）発行。
- (2) 議会ホームページの更新
- (3) SNS フェイスブックの作成（平成27年11月26日開始）と更新

2. 編集理念

- (1) 町民の皆様への議会活動と町政に関する「情報の公開と共有化」。
- (2) 正確・公正、分かりやすく、読みやすく、また町民に関心が高い項目を重点的に。
- (3) 結果報告だけでなく、経過を大切に。
- (4) 住民参加での紙面、ホームページ、フェイスブックづくり。
- (5) 「議会だより」は簡潔に。「ホームページ」はより詳細に。「フェイスブック」はよりタイムリーに。

3. 編集上の留意点

- (1) 「議会だより」は、経費節減と読者の利便性から平成17年4月より「広報やまのうち」と合冊になっています。
- (2) 「議会だより」は、議会閉会后40日ほどで発行となります。一般質問・討論の原稿は議員本人が書き、その他は広報常任委員が手分けで執筆します。発行までの間、校正を含め3回の広報常任委員会を開催しています。
- (3) 「読みやすくするため」の工夫
「質問」と「答弁」の書体を変えメリハリをつけたり、同じ経費で一部カラーページにしたり、などの工夫をしています。また、漢字をなるべく減らし、目標とすれば1文30文字以内とする、結論を先に書く、言葉使いを統一する、不必要な語を削る、公用文ではなく広報文にするなど、分かりやすい表記につとめていきます。
- (4) 「住民参加での紙面づくり」の工夫
「議会だより」最終ページを「**みんなのひろば**」とし、皆様からの意見や感想、インタビューなど、町民の皆様と一っしょに作っていくページとしました。
皆様のアイデアやご意見をお待ちしております。

4. 議会ホームページの充実

議会活性化・情報公開の一環として、議会ホームページ上に令和元年度4月からの議長交際費を公開しています。

* 議長交際費		
○令和4年度		
月	金額(円)	内訳(PDFファイル)
4月	0	4月分の交際費(支出)はありません。
5月	0	5月分の交際費(支出)はありません。
6月	0	6月分の交際費(支出)はありません。
7月	1,785	7月分の交際費 
8月	38,500	8月分の交際費 
9月	0	9月分の交際費(支出)はありません。
10月	16,500	10月分の交際費 
11月	27,900	11月分の交際費 
12月	0	12月分の交際費(支出)はありません。
1月		
2月		
3月		

5. フェイスブックでの発信と充実

平成 27 年 11 月 27 日より議会活動を積極的に住民に知らせるため、下記内容で広報媒体にフェイスブックを追加しました。フェイスブックの発信、ホームページの更新に担当を決め、その充実につとめています。

(内容)

- ①議会フェイスブックは、議会活動状況を発信する。
- ②議会フェイスブックの開設者は議長とする。
- ③議会フェイスブックは、その特性を活かして随時更新する。
- ④議会フェイスブックの掲載内容は、できるだけ最新の情報を発信するとともに、議会ホームページへの案内につとめる。

自己紹介

山ノ内町議会の情報をお知らせします。

📄 ページ・政府機関

✉ gikai@town.yamanouchi.lg.jp

🌐 town.yamanouchi.nagano.jp/gikai/index.html

[ウェブサイトを表示](#)

写真 すべての写真を見る

プライバシー・利用規約・広告・Ad Choices ▶ Cookie・その他・Meta © 2023

山ノ内町議会
20分 · 🌐

山ノ内町議会だより132号（1月25日発行）を議会ホームページにアップしました。今号は、令和4年第6回定例会（12月議会）の関連記事に加えて、「誌上議会報告会」を7ページにわたって掲載しています。平成19年度から13回にわたって町内5会場で開催してきた議会報告会ですが、令和2年度の第14回からは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、議会だより誌上での報告会という形をとらせていただきました。今年度も同様に誌上報告会とさせていただきます。ぜひご覧ください（より詳しい第16回議会報告会資料はQRコードまたは下記リンクからご覧いただけます）。

なお、各戸配布分につきましては別紙にて、またホームページ上でもアンケート用紙を添えさせていただきますましたので、ご感想、ご意見、ご要望など、お寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いたします。

≪議会だより（132号）のPDFはこちらから≫
https://lg.airlibro.jp/book/view_html5.php?id=934&p=0

誌上議会報告会

第16回 議会報告会 誌上議会報告

第13回議会報告会集録（南部会場） 五：全体での報告 名：グループディスカッション

平成19年度以来、13回にわたって町内5会場で開催してきました議会報告会ですが、令和4年度につきましては、令和2および3年度同様「議会だより」誌上で開催させていただきます。

①予算・決算に対する審査意見に町側がどう対応しているか ②各外視察報告 ③各種参考資料を掲載しています（37～43ページ）。

議会報告会は広く町民の皆様へ議会活動を知っていただき、ご意見・ご要望をお聞きし、今後の議会活動に反映させていくことを目的としています。「開かれた議会」を目指す上で重要な機会になると考えています（より詳しい議会報告会報告書については右のQRコードまたは以下のURLからご覧いただくことができます）。

[山ノ内町議会報告会](http://www.town.yamanouchi.nagano.jp/gikai/hokoku.html) <http://www.town.yamanouchi.nagano.jp/gikai/hokoku.html>

議会フェイスブックは下記 URL からどうぞ。
 また、右のQRコードからのアクセスもできます。
<https://www.facebook.com/yamanouchigikai/>



以上で報告は終了となります。ご覧いただきまして、ありがとうございました。